

令和6年度 三重県農林水産物・食品輸出促進協議会の事業概要

取組方針

- ①「みえ国際展開に関する基本方針」に従い、国が策定した「農林水産物の輸出力強化戦略」を踏まえつつ、JETROと連携し、販路拡大が見込まれ、かつ各事業者の意向と合致した国・地域を対象を絞り込み、協議会事業を展開する。
- ②輸出拡大に向けた課題解決のために品目別の部会事業をJETRO等の支援を得て実施する。

協議会事業等(個社支援)

<輸出相談窓口の設置>

- ◆ 外国語による商談シートや見積書の作成支援、輸出に関する個別相談など、事業者に寄り添った支援を実施
(みえの食レップ事業)

<商談機会の創出>

- ◆ 海外に商流を持つバイヤーを招へいた商談会の開催
(みえの食レップ事業)
- ◆ 県産品の定番化を促進するための現地小売店における物産展の開催

地域商社活用(面的支援)

<県産品の海外展開推進>

- ◆ 輸出に取り組む事業者の裾野を広げるため、実務に長けた貿易事業者と連携し、輸出事業者の掘り起こしやトライアル輸出を実施

<HACCP等対応施設整備>

- ◆ 輸出先国のニーズに対応した衛生基準を満たす施設の改修、新設等の支援

輸出協議会(部会事業)

<農産部会>

- ◆ 茶について、(株)エイチ・アイ・エス等と連携し、飲食店等をターゲットに新規販路を開拓
- ◆ みかんについて、タイ等への輸出促進のため、輸出向けの防除暦を提案し、輸出向けの生産拡大を支援



<畜産部会>

- ◆ 食品展示会等でつながりができた現地商社と連携して、高級レストラン等のユーザーを対象としたPRイベント等を開催

<食品部会>

- ◆ 「みえ食の“人財”育成プラットフォーム」と連携した研修会等を開催
- ◆ 食品の海外販路開拓に向けたPRや輸出の支援



<林産部会>

- ◆ 中国・アジア圏を中心に県産材のPRを行うとともに、意欲のある事業者が行う販路開拓に向けた輸出の取組に対して支援



<水産部会>

- ◆ マレーシア等において、現地アドバイザーを配置し、輸出先国の現地ニーズに的確に対応する輸出体制を構築
- ◆ 現地ニーズに応じて改良した商品等について商談機会を創出

